

Julabo Case Study

JULABO PRESTO A80t

20L反応器を
-60°Cから+20°Cに加熱



目的

20Lのガラス反応器を用いて、ユラボPRESTO A80tの加温能力テストを実施しました。

A80tは、1.0mの金属チューブを介して、反応器に接続しています。

A80tは、-60°Cから+20°Cの範囲でプログラムされています。

環境

室温	+20°C
湿度	45 %
電源	208 V / 60 Hz

テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80t
冷却能力	+20°C 1.2 kW
	0°C 1.2 kW
	-20°C 1.1 kW
加熱能力	3.4 kW
バンドリミット	有
吐出圧	0.5 bar
循環液	ユラボサーマルHL80
反応器	20Lガラス反応器 (Chemglass)
	19Lのエタノールを充填
ジャケット容量	8L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



テスト結果

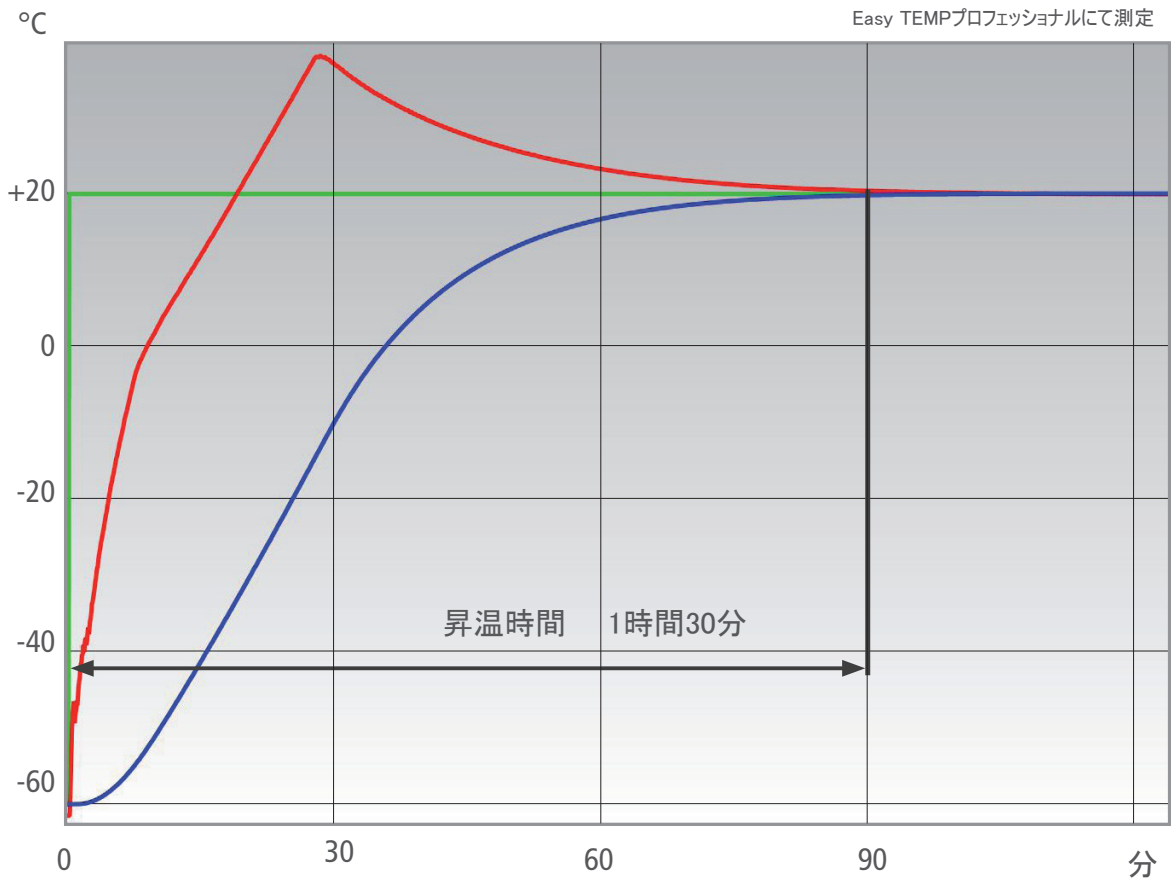
次ページグラフ参照: PRESTO A80tは、加温制御において-60°Cから+20°Cまでオーバーシュートなく1時間30分で到達しました。

特徴

当社のチューブアダプターを使用して下さい。チューブねじれを防ぐ設計です。

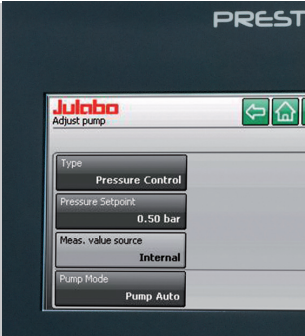


JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0

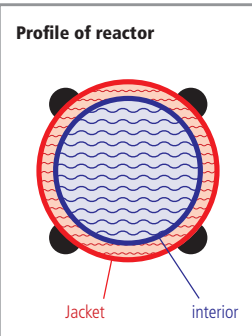


- 設定温度
- 反応器内温度
- ジャケット温度

情報
 ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。



情報
 リアクターを保護して下さい。「バンド制限」機能(上記参照)では、ジャケット部と内部容器の間の温度差を最大値まで許容します。



JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0